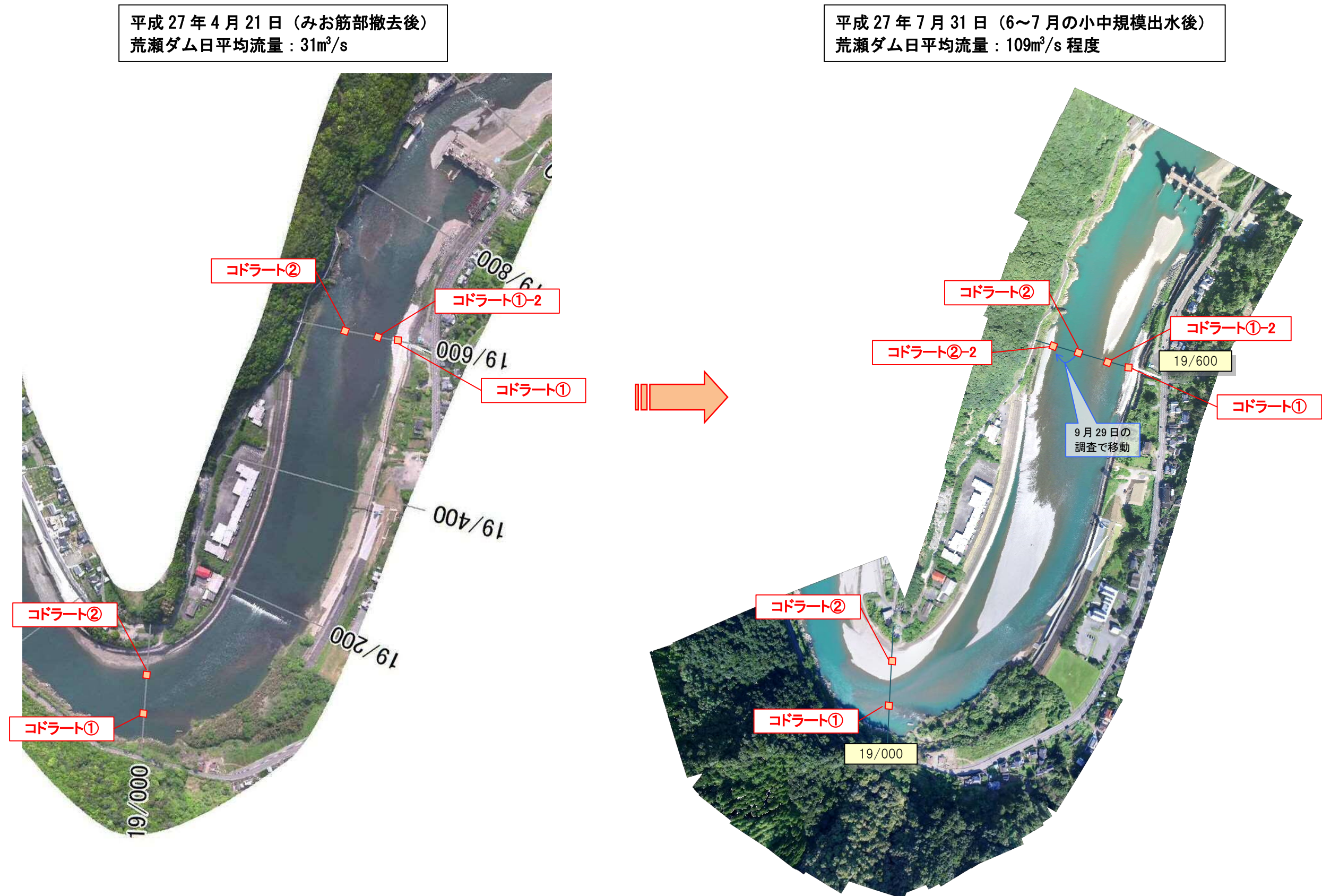


3) 基盤環境（物理環境の定期モニタリング）

【荒瀬ダム下流における物理環境（平面形状）の変化の概要】

- 6～7月の出水で、ダム上流の土砂が下流に流出し、物理定期モニタリングの調査測線である 19/000 及び 19/600 の横断形状が変化した。
- 横断形状の変化に伴い、水深や流速が変化したため、9月調査では、面積格子法の一部を実施した。（19k600 のコドラート②を調査可能な右岸際に移動させて実施）

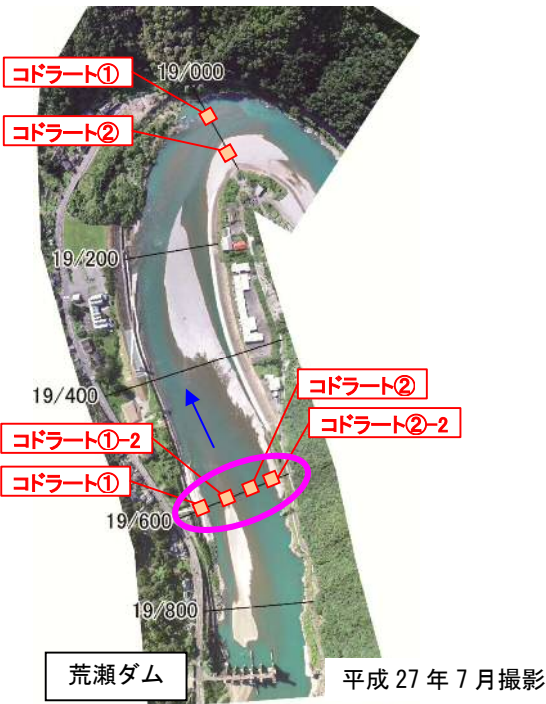
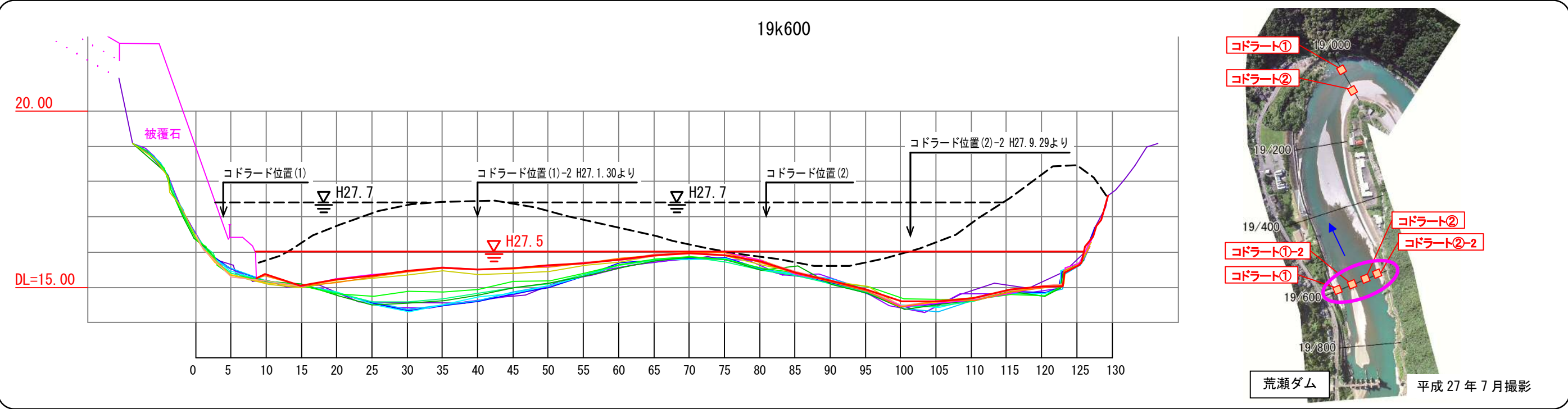
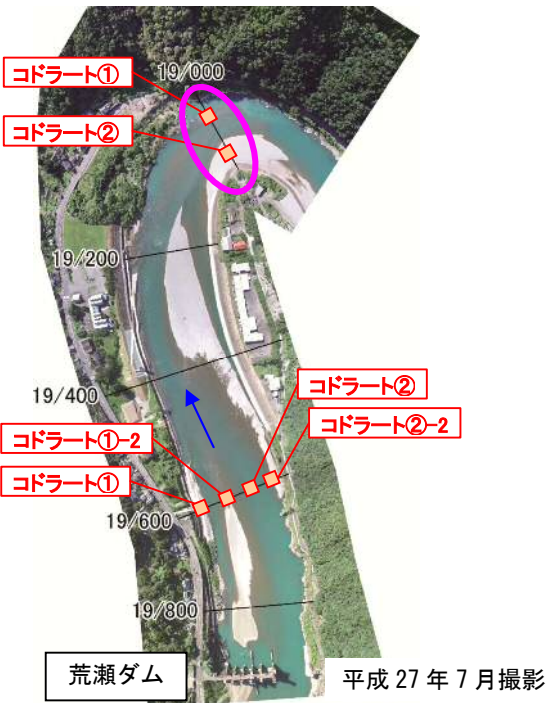
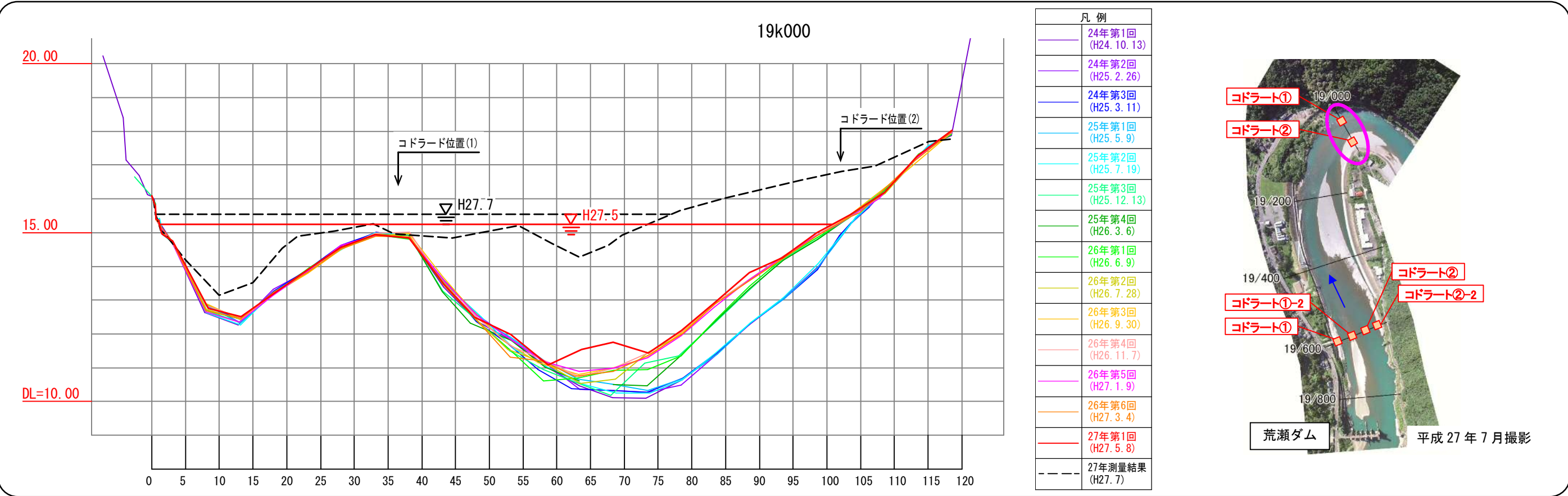


3) 基盤環境（物理環境の定期モニタリング）

【荒瀬ダム下流における物理環境（横断形状）の変化の概要】

【参考資料Ⅰ】P. 62 参照

評価項目	視点	今年度前期(4～9月)の調査結果概要
出水前後や工事実施前後の変化状況	出水や荒瀬ダム撤去関連工事(水位低下装置、みお筋撤去等)の影響把握	・みお筋部撤去(H27年3月)後の6～7月の連続的な小出水により、ダム上流の土砂が流出して河床が上昇した。

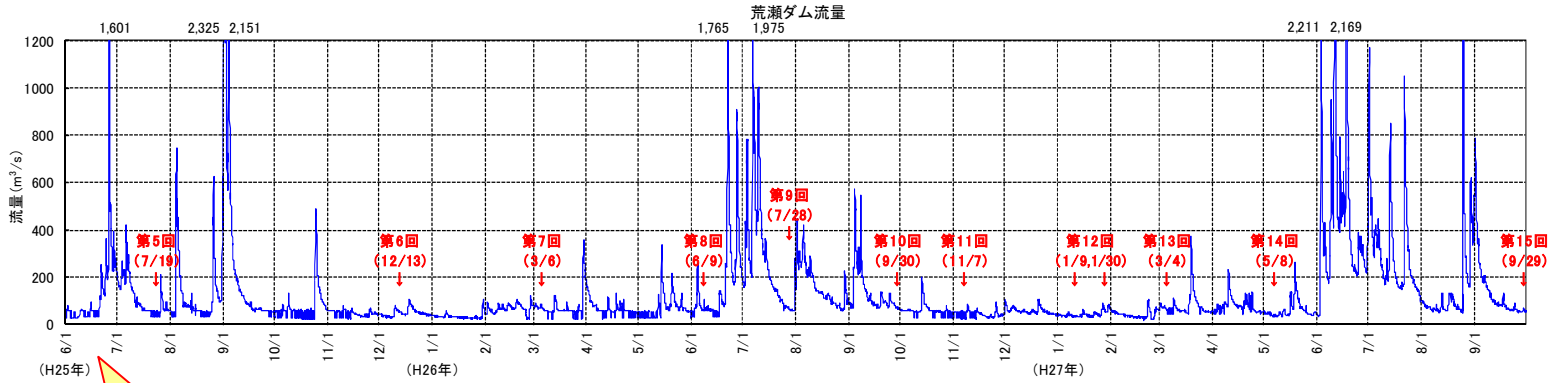
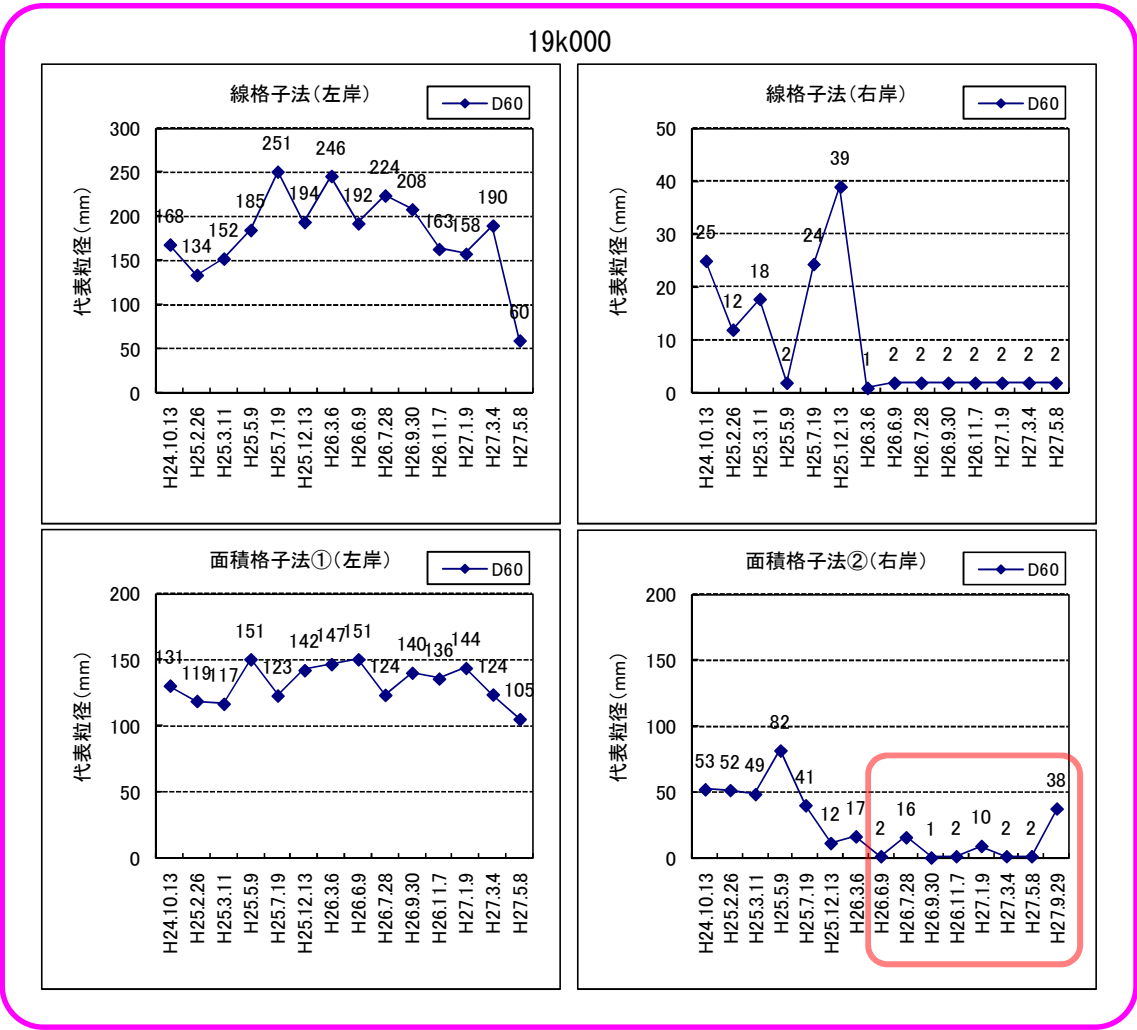


【荒瀬ダム下流における物理環境（河床材料）の変化の概要】

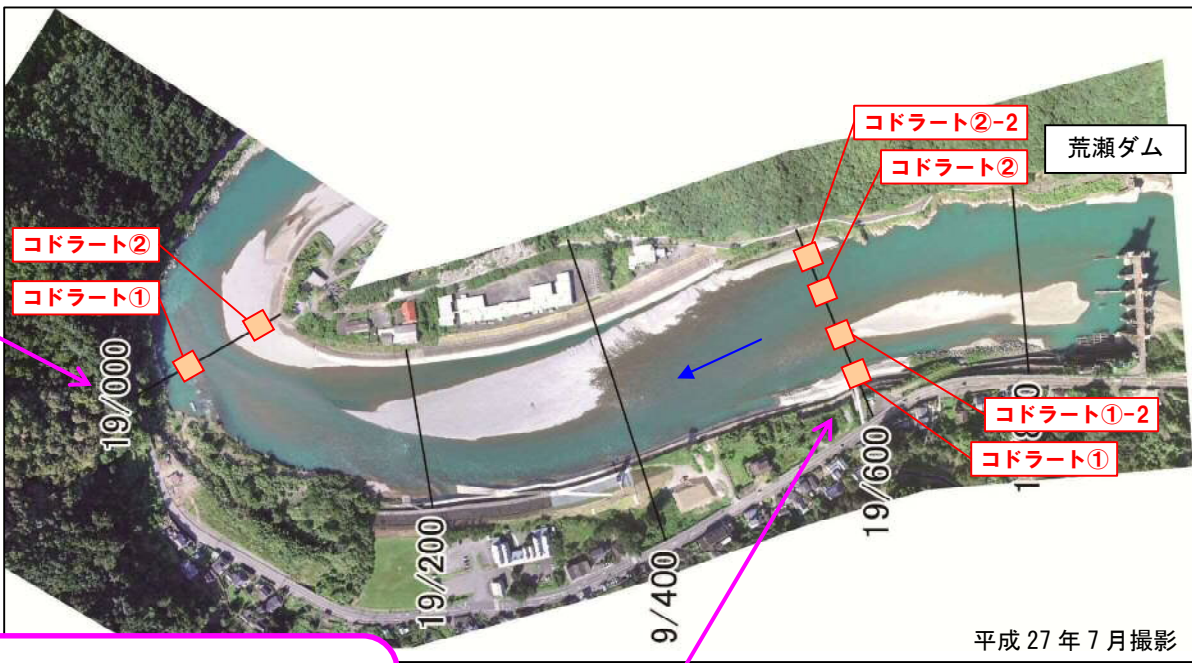
【参考資料Ⅰ】P. 63～86 参照

● 60%粒径

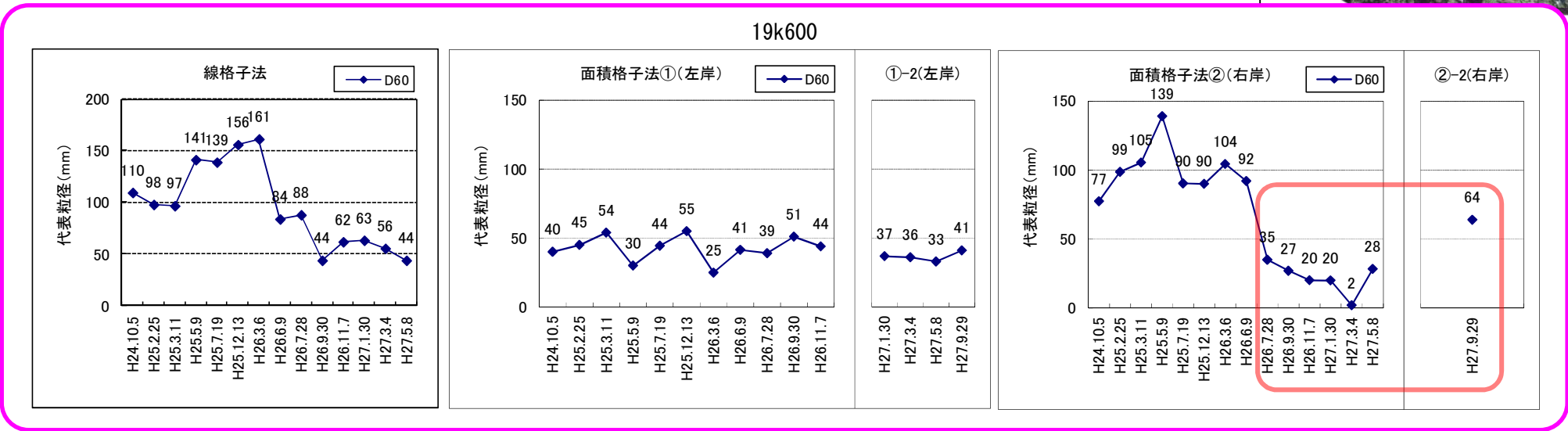
評価項目	視点	今年度前期(4～9月)の調査結果概要	評価概要
出水前後や工事実施前後の変化状況	出水や荒瀬ダム撤去関連工事(水位低下装置、ダム撤去等)の影響把握 【全体の概要把握】	・みお筋部撤去(H27年3月)後の6～7月の連続的な小中規模出水により、面積格子法の設置地点では、5月から9月にかけて粗粒化する傾向が見られた。	みお筋部撤去(H27年3月)後の6～7月の連続的な小中規模出水を受けて、ダム直下流では粗粒化したことから、細粒分の河床への堆積や目詰まりによる環境への影響はなかったと考えられる。



水位低下装置設置



平成 27 年 7 月撮影

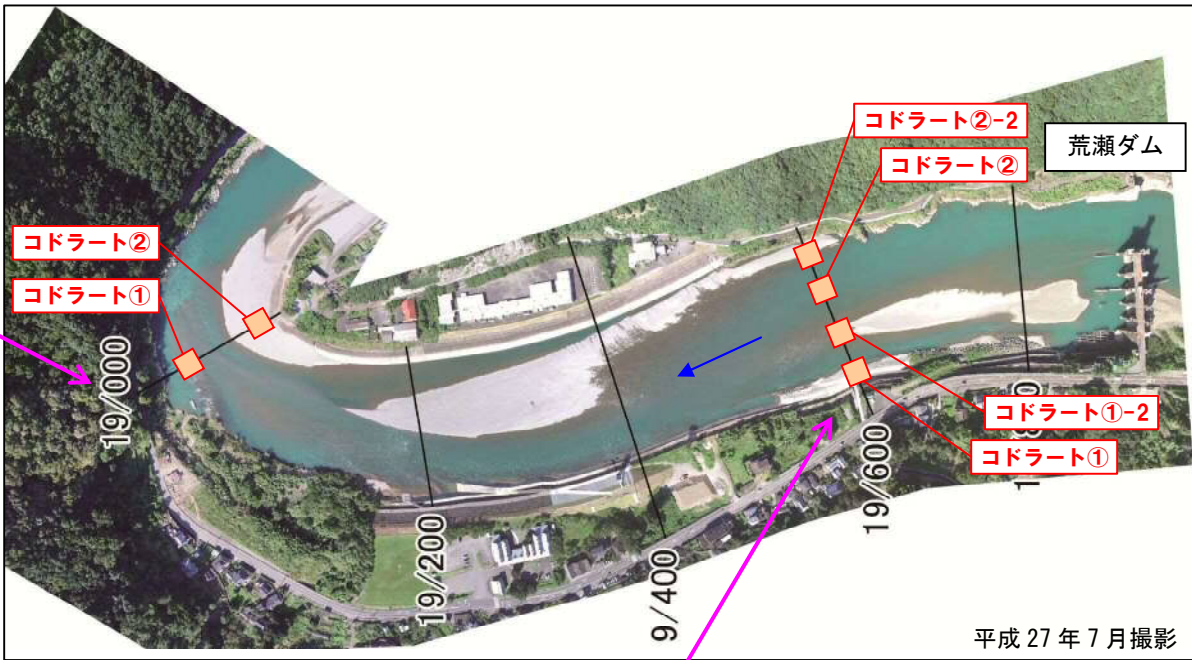
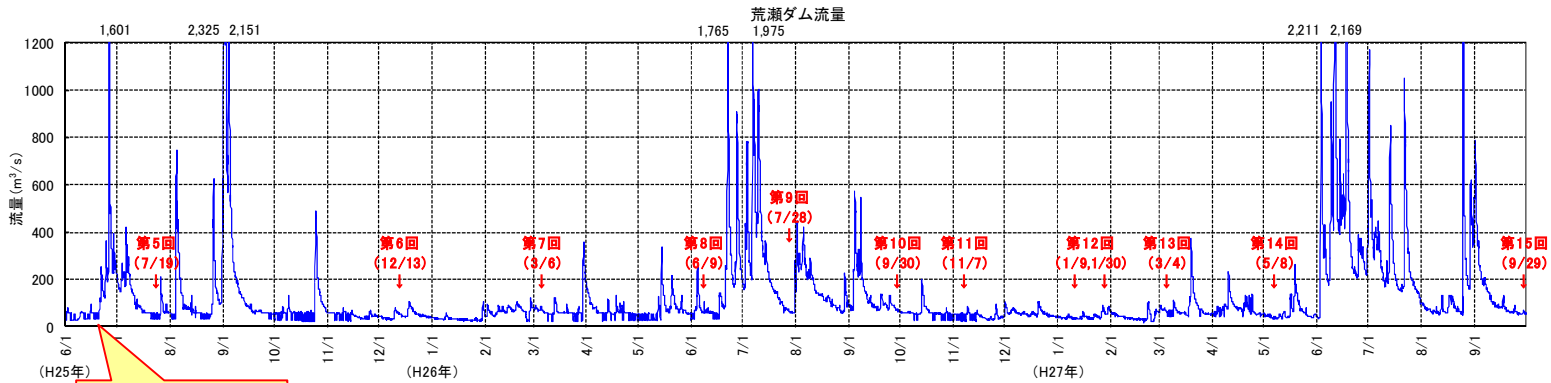
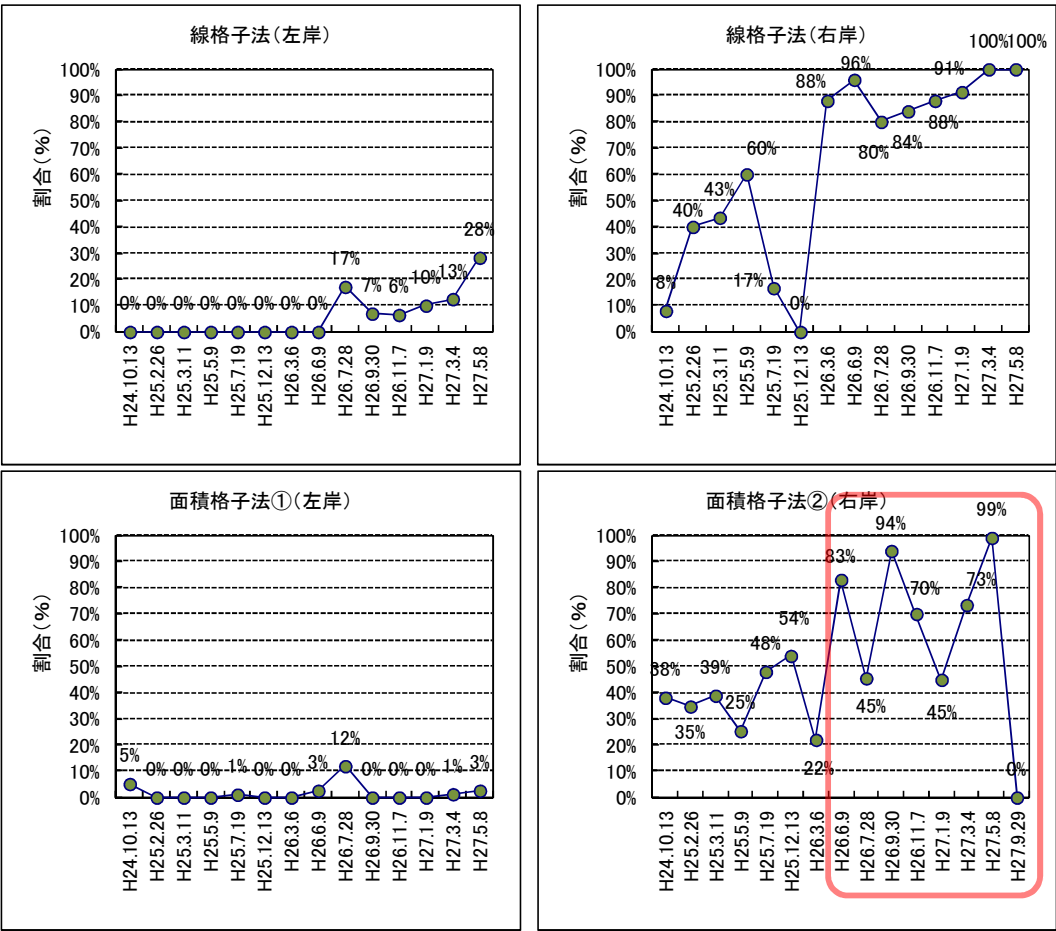


● 粒径 2 mm 以下の割合

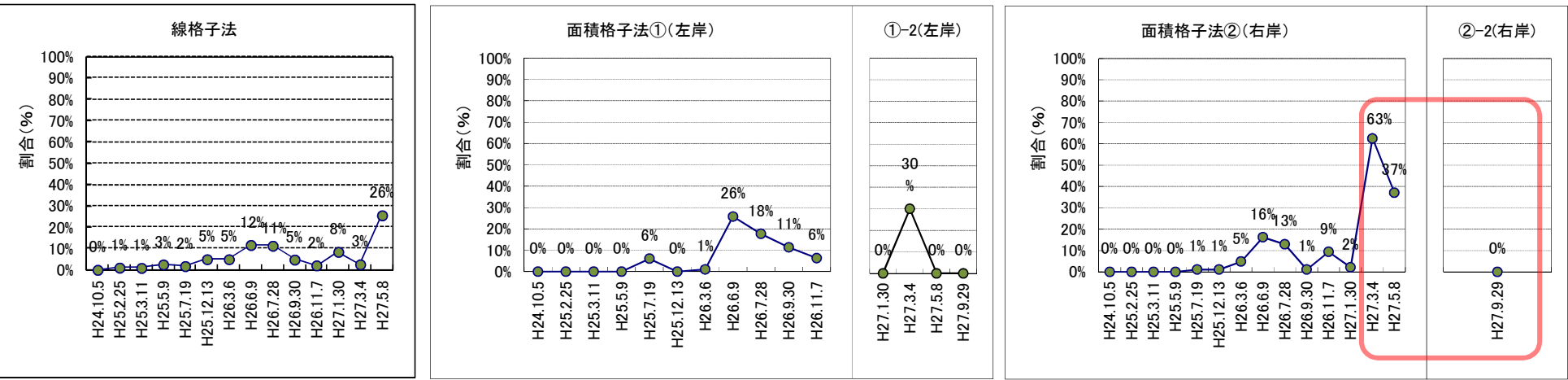
【参考資料 I】 P. 63～86 参照

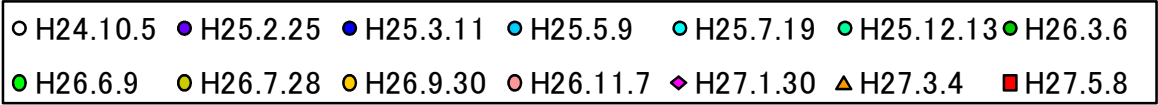
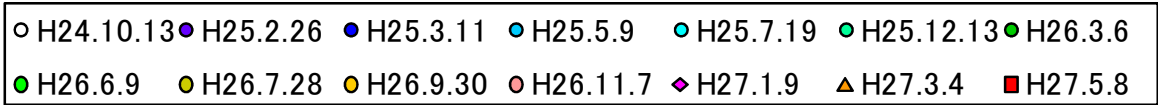
評価項目	視点	今年度前期(4～9月)の調査結果概要	評価概要
出水前後や工事実施前後の変化状況	出水や荒瀬ダム撤去関連工事(水位低下装置、ダム撤去等)の影響把握 【全体の概要把握】	・みお筋部撤去(H27年3月)後の6～7月の連続的な小中規模出水により、面積格子法の設置地点では、5月から9月にかけて細粒分が減少する傾向が見られた。	みお筋部撤去(H27年3月)後の6～7月の連続的な小中規模出水を受けて、ダム直下流では細粒分が減少したことから、細粒分の河床への堆積や目詰まりによる環境への影響はなかったと考えられる。

19k000



19k600

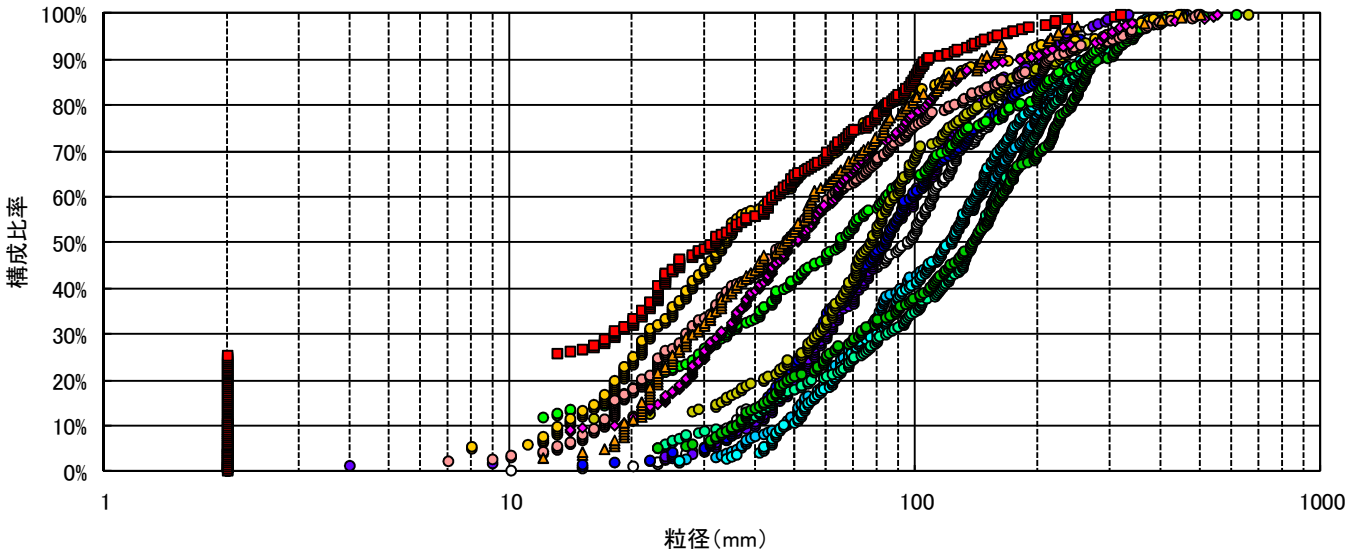
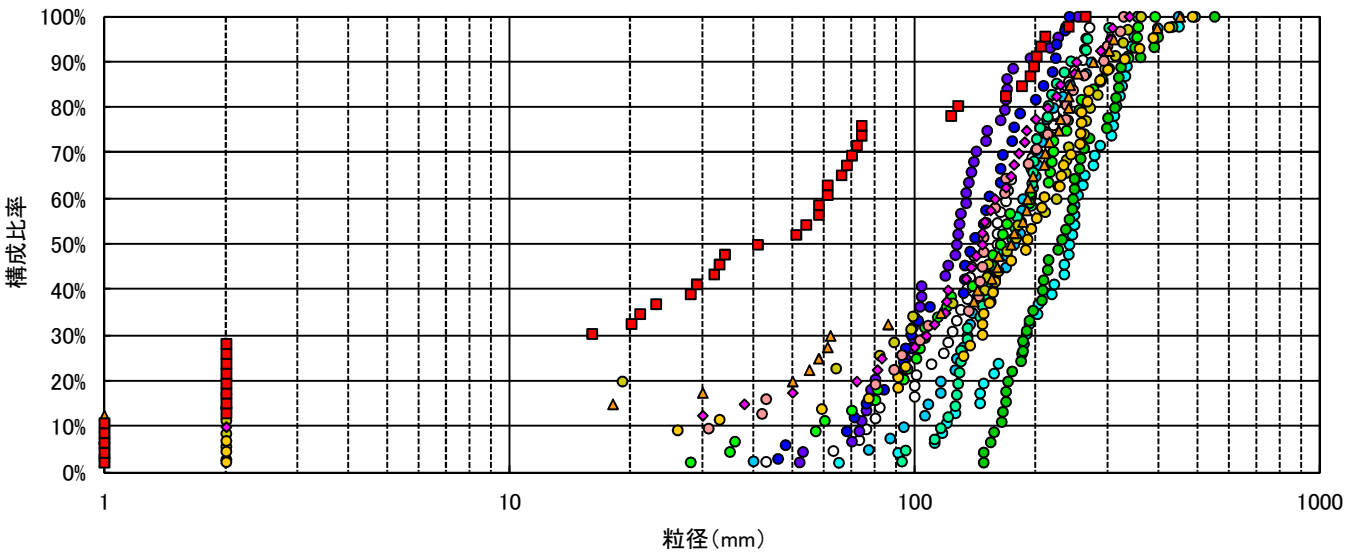




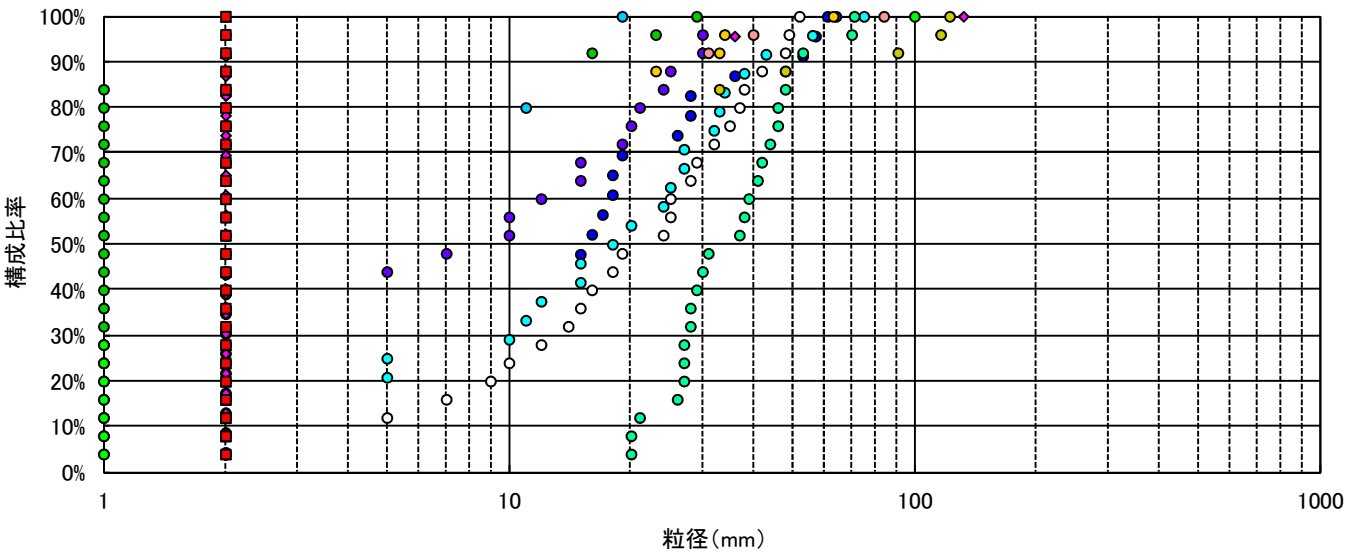
19k000（蛇行部）

19k600（ダム直下流の直線部）

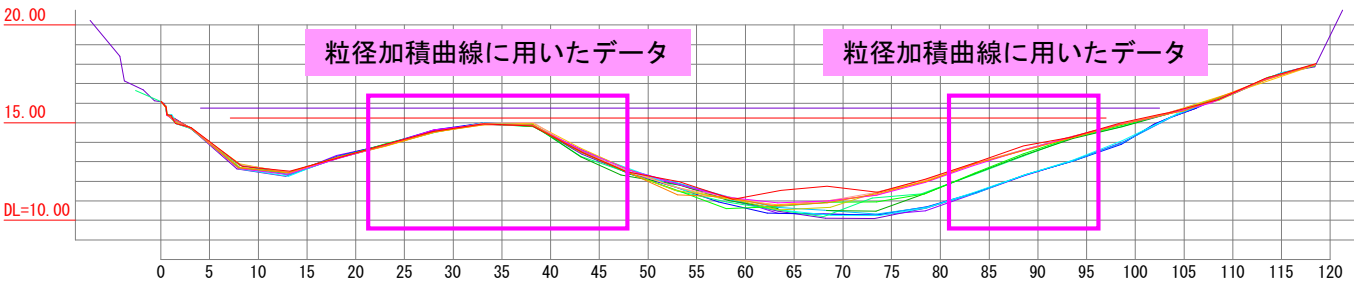
左岸（外岸側）



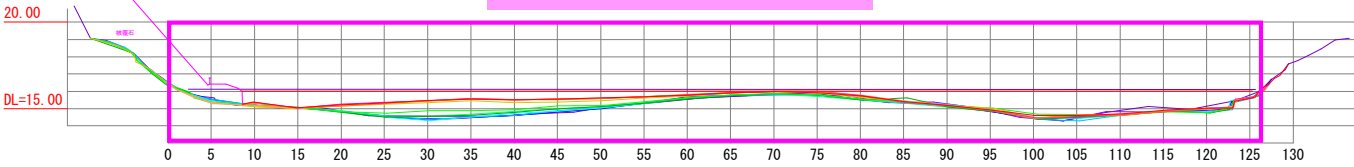
右岸（内岸側）



19k000



19k600



● 面積格子法

【参考資料Ⅰ】P. 63～70 参照

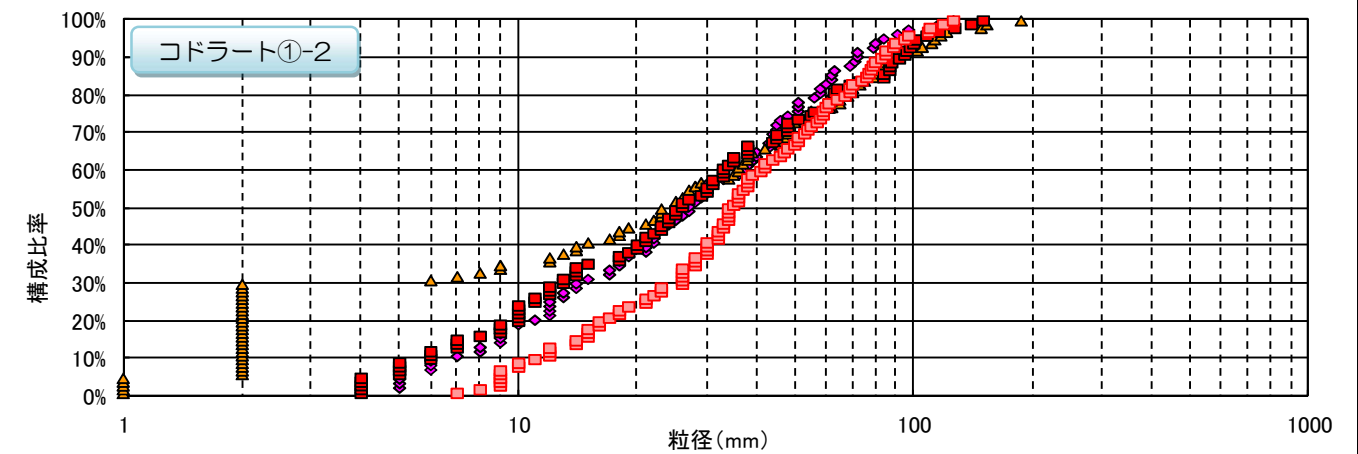
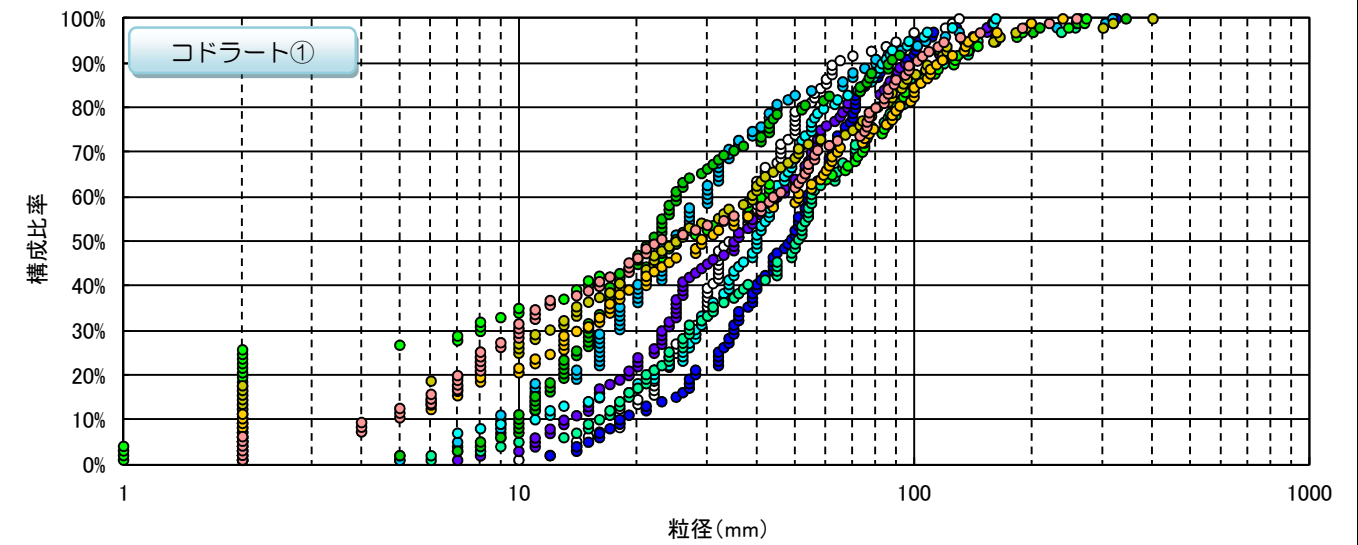
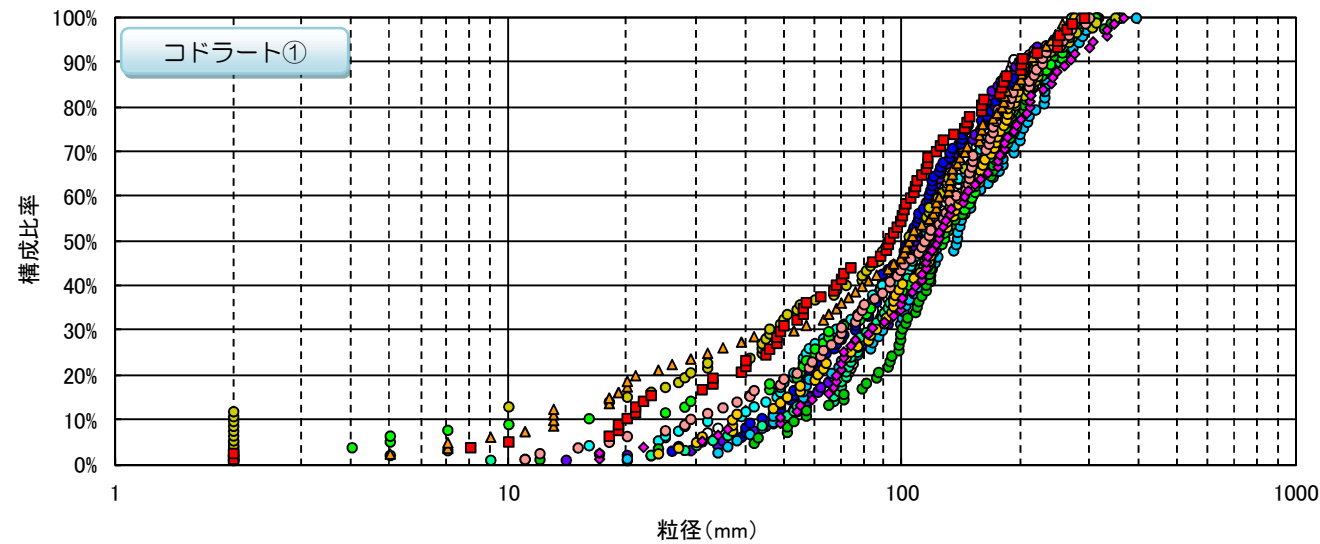
○ H24.10.13 ● H25.2.26 ● H25.3.11 ● H25.5.9 ● H25.7.19 ● H25.12.13 ● H26.3.6 ● H26.6.9
● H26.7.28 ● H26.9.30 ● H26.11.7 ● H27.1.9 ▲ H27.3.4 ■ H27.5.8 ■ H27.9.29

○ H24.10.5 ● H25.2.25 ● H25.3.11 ● H25.5.9 ● H25.7.19 ● H25.12.13 ● H26.3.6 ● H26.6.9
● H26.7.28 ● H26.9.30 ● H26.11.7 ● H27.1.30 ▲ H27.3.4 ■ H27.5.8 ■ H27.9.29

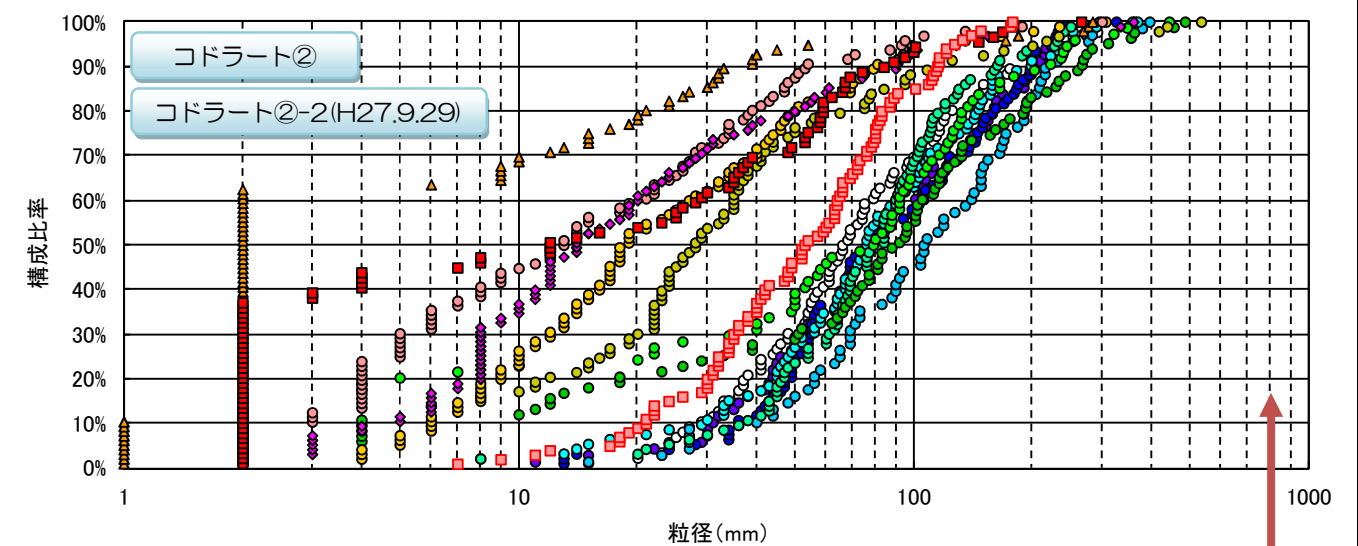
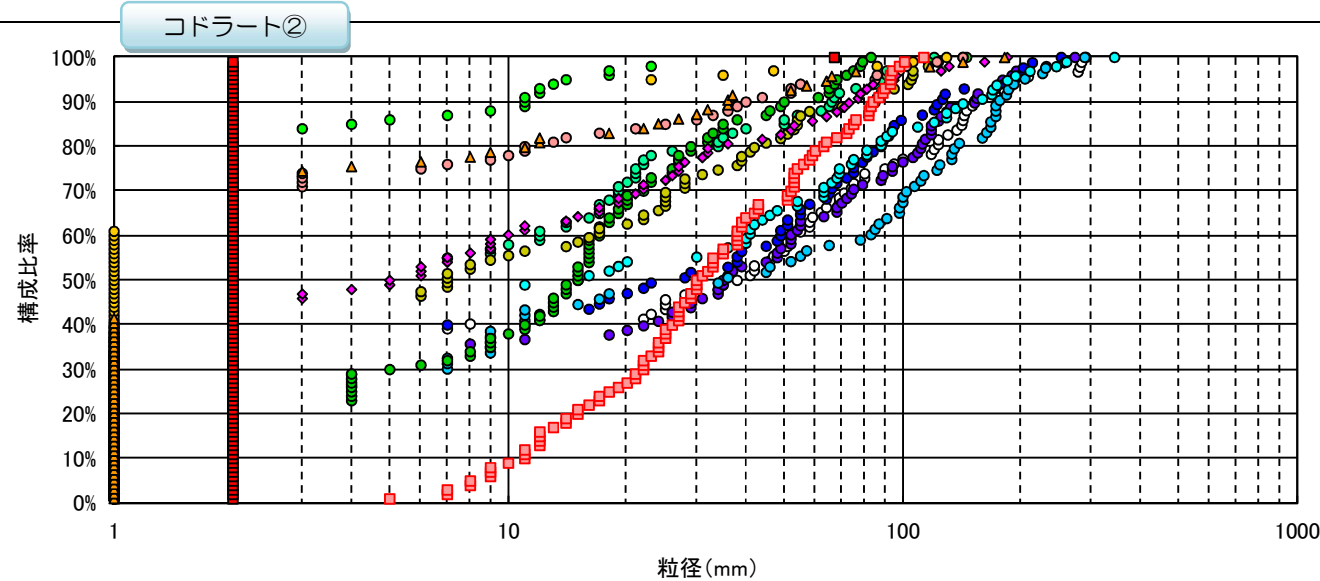
19k000（蛇行部）

19k600（ダム直下流の直線部）

左岸



右岸



【註】 物理定期モニタリングの調査測線である 19/600 の横断形状が変化したことから、参考までに 9 月 29 日の調査では右岸際にコドラートを移動し調査を実施した。

